

試験依頼者 様

φ 50 mm型枠供試体の持込み及び作製時の留意事項について

市販の型枠を使用して作製されたφ50mm 供試体につきまして、当センターでの取扱いを下記のとおりといたします。作製および持込みの際はご協力をお願いいたします。

1. 供試体の脱型について

適正な試験を実施するためには、供試体受領時にその形状や損傷の有無を確認する必要があります。このため、供試体は依頼者において脱型し、十分に保護した状態で搬入をお願いいたします。試験所での脱型作業は原則として行いません。

なお、供試体に何らかの不具合が確認された場合には、試験前に依頼者へご連絡します。

2. 供試体の寸法（高さ）の確保について

φ50mm 供試体では、ブリージングや収縮の影響により、供試体寸法が短くなる傾向があります。また、載荷面整形（研磨等）を行った際に、最終寸法が許容差を外れる場合もあります。このため、供試体作製にあたっては、やや長めに作製し、許容寸法が確保されるようお願いいたします。

なお、寸法が許容差を外れた供試体については、試験は実施しますが、試験報告書の備考欄に「供試体の高さや直径の比が1.90未満である」等、該当事項を明記します。あらかじめご了承ください。

3. その他

- ① 供試体受領時に形状確認等を行いますので、時間に余裕をもった搬入をお願いします。
- ② 宅配便で供試体を送付される場合は、破損防止のため、十分な梱包と緩衝材による保護をお願いします。
- ③ ご不明な点等につきましては、各試験所までお問い合わせください。